

2019 年 6 月 13 日

○ 6月定例所長会見における発電所長挨拶内容

○ 所長の設楽でございます

○ 福島第一原子力発電所の事故により、今もなお、大変多くの皆さまに、ご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、あらためまして心よりお詫び申し上げます。

○ 本日、私からは3点お話しをさせていただきます。

○ まずはじめに、安全対策工事の状況についてです。

当所では現在、7号機を中心に耐震強化工事、火災防護対策、内部溢水対策など様々な安全対策工事を鋭意進めております。

耐震強化工事の一環である液状化対策工事としては、7号機の南側で進めていたガスタービン発電機の基礎部分の地盤改良工事が、先月末に完了いたしました。引き続き、ガスタービン発電機の設置に向けて、電源ケーブルの敷設などの工事を進めてまいります。

また、来月には、5号機、6号機、7号機周辺のアクセス道路の補強工事と6号機・7号機共用のサービス建屋の耐震強化工事に着手いたします。

アクセス道路については今年度中、サービス建屋については、2020年9月までを目途に工事を完了する予定です。

アクセス道路や地上式フィルターベントは、非公開情報として扱ってまいりましたが、情報公開の観点から非公開情報の範囲の縮小を検討し、今後は公開情報として扱うこととしております。

既に、工事計画認可の補正に関する資料については、公開情報と

しております。対外的な公表資料につきましては、反映に時間を要して申し訳ありませんが、公開資料の扱いとすることとし、本日の資料にも反映しております。

- 次に、昨年度に実施した原子力防災訓練の実施結果報告についてです。

今月 10 日、当社は、当発電所ならびに福島第一原子力発電所、福島第二原子力発電所の「防災訓練実施結果報告書」を原子力規制委員会に提出しました。

今後、原子力規制委員会による評価が示されることとなりますが、私どもといたしましては、引き続き、訓練と改善を積み重ねていくことで、有事における対応能力の向上を図り、地域の皆さまにご安心いただけるよう取り組んでまいります。

- 最後に、地域で開催されるイベントにおける対話活動についてです。

初夏を迎え、柏崎市内、刈羽村内では、地域のお祭りなど様々なイベントが開催されております。

そのようなイベントの中、5 月 25 日、26 日に開催された「かしわざき風の陣」、6 月 1 日に開催された「ほんちょうマルシェ」では、私どものブースを出店させていただくことができました。

ブースでは、ヴァーチャルリアリティー、いわゆる VR 映像による安全対策の取り組み状況の紹介や、手回し発電機を用いた発電体験コーナー、工作教室など、お子様も楽しめる催しを行いながら、皆さまからのご意見を伺いました。

今後も、地域で開催されるイベントを含め、皆さまのご意見やお気持ちをお聴きする機会を大切にし、疑問におこたえするとともに、発電所の状況等をわかりやすくご紹介し、ご理解いただければと考えております。

○ 本日、私からは以上です。

以 上